



一人でも利用しやすいようにカウンターを設けたダイニングエリア

「和風ダイニング&バーFUGA(風雅)」データ

営業時間=ランチ11:30~15:00、ディナー17:30~22:30(日・祝日は22:00まで)、バー18:00~翌午前1:00(日・祝日は23:00まで) 店舗面積=約870㎡ 客席数=162 席料=個室1室2時間5000円、ペアシート1人2時間1000円、テーブルチャージ1人500円 客単価=昼2500円、夜5000~6000円 スタッフ数=na 工期=06年9月1日~11月30日 リニューアルオープン=06年12月1日



新設したワインセラー。約70種、600本を保有



2人で利用できる準個室風のシート。2卓のみの完全予約制の特別の席。通常の利用は2時間だが、2人1万円の特別ディナーの「二人だけのプレミアムタイム」(3月31日まで)を利用すれば時間無制限で利用できる



13席のカウンターを設けたバーエリア。ブルーのクラッシュガラスの光るカウンターを設置



これまで洋食のスタッフのみだったが、今回は日本料理のスタッフも入れて和食の料理もメニューに入れた。料理はバーエリア、ダイニングエリアどちらでも食べることができる。また、ソムリエ、利き酒師などを採用し、アルコールに合うメニューを多く取り入れた



「ディナーコース星」(7000円)。プレゼンテーションも和・洋食器をうまく取り入れている



**大規模改修進行中
「和風ダイニング&バーFUGA(風雅)」および客室のリニューアル
新宿プリンスホテル**



新設したスイート(61.2㎡)。ベッドを斜めに設置した斬新なデザイン。バスルームから夜景が望める

新宿プリンスホテルは、昨年12月から来年までの3か年で全客室と最上階レストラン(25階)とロビーエリアの改装を実施している。総投資額は約25億円。

その第1期として、昨年12月1日に客室90室(22~24階)と最上階のレストランおよびバーラウンジをリニューアルオープンした。そして、第2期として、今年2月1日に19~21階の117室、第3期として3月1日にロビーエリアの天井照明を、そして4月1日に16~18階の117室をリニューアルオープンする。また、08年度には10~15階の247室を改装予定。

客室データ

客室数=571室(3月末までの改装客室数=324室) 宿泊料金=シングルルーム(15.3㎡)1万8500円~、ダブルルームB(15.3㎡)2万1000円、ツインルームA(30.6㎡)3万5000円~、ダブルルームA(30.6㎡)3万7000円、ツインルームB(15.3㎡)2万1000円、スイート(61.2㎡)8万円、バリアフリー(30.6㎡)未定(いずれも1室、税・サ込み)



新設したツインルームB(15.3㎡)。ベッドの下にスーツケースが入る高さのスペースを設け、オープンハンガー、マガジンラックなど、スペースを広く使う工夫をしている



ツインルームA(30.6㎡)。大型で独立式ライティングデスクを設置し、オープンミラークローゼット、片アーム式ソファ、読書灯、マガジンラックなどの機能を装備している

ほか、プレミアムペアシートや10人まで利用可能な個室を設置。特に2卓設けられたプレミアムペアシートでは、料理長にオーダーする二人だけの特別ディナーやシャンパンが付いた「二人だけのプレミアムタイム」というプレミアムペアシート貸切の商品プランを用意。手が届く「プチリッチ」が消費者の心をくすぐっているようで、連日予約が絶えないという。

料理は、「食材重視」。厳選された食材をおいしく食べるためのメニュー構成。食材も鶏肉は薩摩の若軍鶏、調味料に有機しょうゆを使用するなど、おいしく安全なものを厳選している。これまで洋食のみの提供だったが、昨今、ヘルシー指向のメニューが好まれることなどを踏まえ、和のテイストを入れたメニューを盛り込んだ。そのためこれまで和食レストランで腕を振るっていた料理人たちが新たにスタッフに迎えた。

また、ワインセラーを新設し、ソムリエ、利き酒師、焼酎アドバイザーも常駐し、メニューに合った酒の提案を行なっていく。

オープンを記念して、この「FUGA」でチェックインできる宿泊プラン「ムーンナイトストーリー」をスタートさせた。これは、「FUGA」で料理と飲み物そして、夜景を楽しんだ後、そのまま席でチェックインし、サービススタッフから鍵を受け取った後は、部屋へ直行できるというもの。1人1泊1万2500円(ダブルAもしくはツインA利用、ダブルBは7500円、どちらも税・サ込み)。料金には1泊料金とテーブルチャージ、1杯のカクテルが含まれている。当初、1月末までのプランだったが、好評により3月末まで延長している。

(取材・本誌 松森純子)

客室のデザインは、ヤスデデザインの深津泰彦氏を起用。「ポジティブモダンデザイン」をコンセプトに、新宿の原風景をテーマとした濃淡のあるカラーコーディネートとスタイリッシュなモダンな空間を演出。家具などはダークブラウンでまとめ都会らしいスタイリッシュなデザインに仕上がっている。また、高速インターネット、客室タイプ別に20、26、32インチの薄型液晶テレビ、天井照明の増設、VOD(有料)、ローマンシェードの導入などを付帯。

今回の改装では、客室数の変更はないが、ツインルームを増やし宿泊可能人員を増加した。具体的には従来からの広いタイプのツインルームA(30.6㎡)に加え、15.3㎡のツインルームBを128室新設し、グループや海外からのゲストに対応していく。

また、ツインルームAのうち55室はトリプルユースにした。料金は、シングルルーム1万8500円、ツインルームAは3万5000円、新設のツインルームBは2万1000円、スイート8万円となる。平均客室単価は、これまでより2000円増を目指す。

また、25階の和風ダイニング&バーは、「天空の隠れ家」をコンセプトに美しい夜景が楽しめる空間を提供する。間接照明を使い浮遊感を出し、店内のインテリアなどには高級感の中に温かさのあるデザインを採用した。デザインは(株)フィールドフォー・デザインオフィスが担当している。店名は浮遊感をイメージした「風」・奥ゆかしさの中に気品のある「雅」から「風雅」FUGAと名付けた。

店内は、ダイニングエリアとバーエリアに分かれ、ダイニングには一人客にも対応できる7席のカウンターを設けた。バーエリアには、バーカウンターの